



担当 爲永 優子 Dr

皆様こんにちは。勤務医の爲永です。前回、あかりレターを担当させていただいた時は入社して間もなくでしたが、おかげさまで2年が経とうとしています。マリンライナーで児島の美しい海を見ながら通勤し、皆様の笑顔に元気をいただきながら日々励んでいます。診療では患者様に寄り添った治療を心がけています。疑問や不安に感じておられることがあればいつでもご相談ください。また、児島のことをもっと知りたいのでディープな児島の情報も大歓迎です。

歯の変色の原因と治療法

「年齢を重ねるごとに歯が黄ばんできた」
 「以前治療した詰め物や被せ物の色が変わってきた」

など、歯の変色でお悩みはありませんか？
 歯の変色にはさまざまな原因があり、原因に応じて治療法が異なります。今回は代表的な4つの原因と治療法についてお伝えします。

1 嗜好品による変色

コーヒーや緑茶に含まれるタンニンやたばこのヤニなどが歯の表面に沈着して現れる着色汚れを「ステイン」といいます。ステインを浮かせて落とす成分の入った歯磨き粉を使用したり、歯科医院で歯のクリーニングを行うと改善が期待できます。



2 加齢による黄ばみ

年齢とともに歯の表面のエナメル質が薄くなり、歯の内部の象牙質は黄褐色に変化します。その結果、色の濃くなった象牙質が透けて見え、黄ばみの原因になるといわれています。ホワイトニングは、歯の内部の黄ばみを分解する薬剤を使用して歯を白くします。巷では、ネットやエステで手軽にホワイトニングを体験できますが、安全に確実に効果を期待したい方は歯科医院での施術をオススメします。

3 修復物の変色

プラスチックの詰め物や被せ物は吸水性があるため、時間が経つと変色します。また、銀歯に含まれる金属イオンは口腔内に溶け出し、歯や歯茎を黒く変色させることがあります。

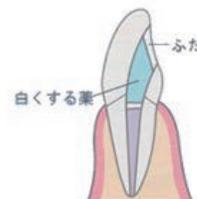
100%セラミックの詰め物や被せ物は変色せず、つるつるした表面はプラーク(歯垢)が付着しにくく、金属アレルギーの心配がないといったメリットがあります。



4 失活歯による変色

神経が死んでしまった歯(失活歯)は、血液循環がなくなり、その周りの象牙質に含まれるコラーゲンが古くなり、歯の内側から黒く変色してしまいます。

歯の裏側から内部に歯を漂白する薬剤を入れて白くする方法(ウォーキングブリーチ法)や、強度が低下した失活歯の破折を防ぐために削って被せる方法を選択する場合があります。



全国には珍しい神様が祀られている神社がたくさんありますが、「歯の神様」をご存知ですか？実は、大阪駅から徒歩5分のところに歯神大神(はかみさん)をお祀りしている「**歯神社**」があります。

元々は、淀川の氾濫を巨石が歯止めしたことから「歯止めの神様」として慕われいつの間にか「歯痛止め」、「歯の神様」として知られるようになりました。私は歯学部受験、歯科医師国家試験の合格祈願で訪れました。歯科医師になってからは、良い治療を提供できるよう、大阪に行った際は参拝します。皆さんも機会があれば参拝してみてください。神頼みと併せて、定期的に歯科受診もしましょう。

